

---

**平成 2 5 年度**

**熊本県松橋収蔵庫活動報告書**

---

**熊 本 県**

熊本県では、これまで県民の皆様や関係機関から寄贈された64万点にも及ぶ熊本の自然や文化に関する貴重な資料を収蔵し、整理、保存及び調査研究に努めてきました。

また、平成19年の熊本県自然・人文資料活用検討委員会からの提言「松橋収蔵庫の自然・人文資料の活用－県民参加の博物館活動を進める－」を受け、収蔵資料を活用した企画展示や「熊本を知る講座」、県内各地で実施する自然観察会「フィールドミュージアムに飛びだそう！」等、県民参加を重視した博物館活動を進めてきました。

この「県民参加の博物館活動」の広がりや時代の要請を踏まえ、本県の宝ともいふべき、自然、歴史、文化を素材として、多くの県民の知的欲求に応えるため、「県内どこに住んでいても博物館活動に参加・体験できる」「熊本タイプ」の博物館を目指して、昨年12月に「熊本県総合博物館ネットワークについて」を策定しました。

この「熊本県総合博物館ネットワーク」事業においては、松橋収蔵庫の機能を拡充するとともにネットワークの中核施設と位置付け、県内各地の博物館・資料館、市町村等と連携して、県民が県内のどこに住んでいても等しくほぼ同様のサービスを受けられることを目指します。

そのため、昨年度、本館収蔵室改築や収蔵棟増築を行い、収蔵環境の改善を図ったところです。また、今年度新たに県や市町村等で資料情報を共有できる熊本県博物館資料統一データベースの構築や県教育委員会と協力した学校用展示パッケージの開発等に取り組むとともに、松橋収蔵庫を訪れた人びとが「集い、遊び、憩う」ことができる多目的広場の整備を行って参ります。

「熊本県総合博物館ネットワーク」の構築を目指して、博物館活動を更に充実して参りますので、皆様には今後ともより一層の御支援、御協力をよろしくお願い申し上げます。

平成26年7月31日

熊本県企画振興部地域・文化振興局

文化企画課長 吉永 明彦

# 目次

|     |                           |    |
|-----|---------------------------|----|
| 1   | 展示活動                      |    |
| (1) | 企画展示 .....                | 1  |
| (2) | パレア アクシア展示.....           | 5  |
| (3) | 移動展示 .....                | 6  |
| (4) | 共催展示 .....                | 8  |
| (5) | 松橋収蔵庫通路展示 .....           | 9  |
| 2   | 学習支援活動                    |    |
| (1) | フィールドミュージアムに飛びだそう！.....   | 10 |
| (2) | 熊本を知る講座.....              | 12 |
| (3) | キッズミュージアム.....            | 15 |
| (4) | 移動体験教室・講師派遣.....          | 16 |
| (5) | 団体利用.....                 | 17 |
| (6) | 博物館実習・職場体験.....           | 17 |
| (7) | 松橋収蔵庫ミュージアムパートナー制度.....   | 17 |
| (8) | 松橋収蔵庫ミュージアムパートナーズクラブ..... | 18 |
| 3   | 資料収集整理活動                  |    |
| (1) | 資料収集・整理状況.....            | 20 |
| (2) | 資料特別利用.....               | 25 |
| 4   | 情報発信活動                    |    |
| (1) | 出版物.....                  | 26 |
| (2) | ホームページ.....               | 27 |
| 5   | 資料                        |    |
| (1) | 平成25年度職員一覧.....           | 28 |
| (2) | 施設平面図.....                | 29 |
| (3) | 熊本県松橋収蔵庫資料利用要項.....       | 31 |
| (4) | 熊本県松橋収蔵庫団体利用要項.....       | 38 |
| (5) | 学校・社会教育団体等への講師派遣要項 .....  | 41 |

## 1 展示活動

### (1) 企画展示 平成25年度は改修工事に伴い2回のみ開催

#### ① 火山と地震（平成24年度第4回企画展示）

**開催期間** 平成25年3月22日～5月31日  
**協力** 須藤 靖明 氏、嶋村 清 氏、岩下 篤 氏  
堀川 治城 氏、池辺 伸一郎 氏  
阿蘇火山博物館  
**観覧者数** 821人  
**展示点数** 131点  
**担当** 川路 芳弘、廣田 志乃

#### （展示趣旨）

日本列島は、4つのプレートがぶつかり、大陸のプレートの下に海洋のプレートがもぐり込む位置にある。そのため、日本列島では火山の活動や地震の活動が活発で、災害を引き起こす原因になると同時に、火山がつくる風景や温泉などの恵みを私たちにもたらしている。

日本にはなぜ火山が多いのか、火山の噴火にはどのようなものがあるか、またなぜ地震が多く発生するのか、などについて科学的に解説し、自然と人との共生を探っていく。

#### （展示構成と主な展示資料）

##### 1 プレートと地震

海底地形図、地球内部の仕組などの図、関東大震災直後に作られた地質図を示して展示の導入とし、日本列島近辺で発生した地震の震源立体地図、プレート境界地震モデル、地震計で揺れを計る、などのハンズオンを多用し、地震の仕組みについて紹介。

##### <主な展示資料>

関東大震災直後の地質図、プレート境界地震モデル

##### 2 地震と被害地震

兵庫県南部地震、台湾地震、東北地方太平洋沖地震の被害写真を展示し、地震被害について知らせる。

##### <主な展示資料>

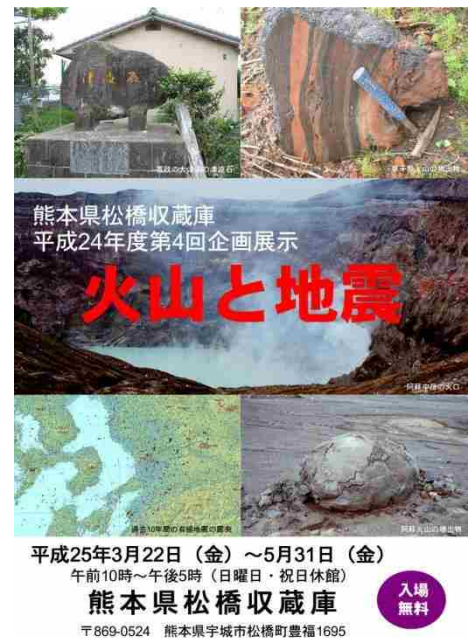
兵庫県南部地震・東北地方太平洋沖地震の被害写真

##### 3 火山について

日本列島に火山が多い理由をプレートの動きから解説するとともに、マグマの種類によって、火成岩の種類、火山噴火の様子が違うことを説明。

##### <主な展示資料>

主な火成岩と鉱物、典型的な火山噴出物



#### 4 過去に活動した熊本の火山

金峰山、大岳など熊本県内の活動していない火山の紹介を火山噴出物とともにいった。

＜主な展示資料＞

金峰山、大岳、八方ヶ岳、湯島などの火山噴出物

#### 5 現在活動する火山

九州の活動する火山として、阿蘇、雲仙、桜島、霧島を取り上げ、それぞれがどのようにして形成されたかをパネルと火山噴出物を用いて説明。

＜主な展示資料＞

阿蘇、雲仙などの溶岩、平成新山火砕流剥ぎ取り標本

#### 6 火山の恵み

石材、温泉、地熱発電、国立公園など、火山と関係する恵みを写真で紹介するとともに、民俗資料の石臼や、温泉析出物を展示。

＜主な展示資料＞

搗き臼（凝灰岩）、挽き臼（深成岩）、砥石（流紋岩）



#### 7 火山と火山灰

火山灰は、火山ごとに異なることを、顕微鏡観察を通して知ってもらうとともに、火山灰層が鍵層となって、考古学の研究に役に立っていることを紹介。

＜主な展示資料＞

雲仙普賢岳、火山噴出物、アカホヤ火山灰層剥ぎ取り標本

#### 8 防災

阿蘇火山ハザードマップ、県内各地の地震防災マップを展示し、防災に関する意識を高めてもらう。

＜主な展示資料＞

熊本県内市町村の地震防災マップ、阿蘇火山ハザードマップ



#### （関連企画）

4月13日 講座「地震と火山から考えること」

講師：須藤 靖明 氏（阿蘇火山博物館学術顧問）

4月20日 講座「火山噴火の特性と阿蘇」

講師：渡辺 一徳 氏（熊本大学名誉教授）

5月18日 講座「寛政大津波と三陸大津波（3.11大津波）とを比べ重ねて」

講師：堀川 治城 氏（熊本地学会元会長）

## ② 貝類の不思議

**開催期間** 平成25年6月14日～8月31日

**協力** 奥谷 喬司 氏、富川 光 氏、松本 達也 氏  
矢田 正海 氏  
熊本県立装飾古墳館、鳥羽水族館、西宮市貝類館

**観覧者数** 862人

**担当** 坂梨 仁彦、小原 舞

### （展示趣旨）

世界中に13万種ともいわれる貝類は、深海から高山まで海や淡水に限らず陸上まで、あらゆる環境に生きている。

熊本は、有明海や不知火海の内海から、天草灘の外海とタイプの異なる海に恵まれ、湧水も至るところに湧き出し、五家荘のような深山幽谷の世界も広がっており、多種多様な貝類が生息している。

また、貝類には多くの人を引きつける魅力があり、昔の中国では、貨幣として使われた歴史もある。遺跡から出土する貝面や貝輪などの装飾品のほか、貝塚を形成するほど、人々に食べられてきた。

これらの貝類のさまざまな魅力、貝類の不思議について紹介する。

### （展示構成）

#### 1 導入展示

貝の魅力が伝わるように、目を引きやすい二枚貝で最大のオオシャコガイと巻貝で最大のアラフラオオニシを展示。

また、世界最小級のミジンヤマタニシを比較に置く。

#### 2 貝類の仲間たち

貝類といえば貝殻を持ったいわゆる貝を指すが、貝の仲間といえば、軟体動物全体を指し、ウミウシやイカやタコなどの頭足類も含む。その貝の仲間の最も祖先的なカセミズやウミウシ、イカ・タコ類などの写真や標本を展示。

#### 3 貝類の多様性（二枚貝）

二枚貝類の殻の表面にある彫刻や毛などに注目して展示。さらに、三角形の二枚貝、細長い二枚貝、変わった形の二枚貝などといった形にも注目して展示。

#### 4 貝類の多様性（巻貝）

アクキガイ科、スイショウガイ科、イモガイ科、タカラガイ科を中心に展示し、同じグループの中でも実にさまざまな形があることを紹介。



平成25年 6月14日(金)～8月31日(土)

午前10時～午後5時 (日曜・祝日休館)

熊本県松橋収蔵庫

☆入場無料☆

〒869-0524 熊本県宇城市松橋町豊福1695





## 5 貝類の遺伝子多様性

人の顔が一人ひとり異なるように、生物は個体毎に遺伝子情報が異なっている。それが形態となって分かりやすく現れている貝を紹介することで、1つの種のなかに豊富な遺伝子構成のバリエーションがあることを紹介。

## 6 珍しい貝類

貝類は、色だけではなく形も複雑で、美しいものも多い。タカラガイやオキナエビスなどは特に人気が高く、なかには何万円もの値段で取引されるものも少なくない。そのような愛好家の垂涎の的となる貝類を展示。

また、学術的に貴重な貝類（カサゴナカセやヤマトフカミエゾバイなど）も紹介。

長年にわたり貝の収集・研究に関わった故・立志徹郎氏、数々の学術的発見をした矢田正海氏の功績を併せて紹介。



## 7 微小貝の世界

貝類には顕微鏡でなければ見えないような小さなものも多い。そのような微小な貝をファール顕微鏡で観察できるようにした。



## 8 熊本の貝類

海、淡水、陸のどのような場所でどの貝類が見られるか紹介し、多様な環境に貝類が生息していることを提示する。カザアナギセルなど、洞窟の中にすむ貴重な貝類も紹介。

## 9 世界の陸貝

世界中に生息するカラフルで、美しい陸貝類を紹介。

## 10 貝のトリビア

人を殺す猛毒を持つイモガイや温泉に生息するオンセンミズゴマツボなど話題性のあるさまざまな貝類を紹介。



## 11 貝と人の関わり

貝は、貨幣としてあるいは装飾品として、食料として人間と切っても切れない関係にあった。そんな人間と深い関わりを持つ貝類について紹介。

## 12 貝類の切手

世界中の貝類の切手を紹介。

（関連企画）※講師は全て 松本 達也 氏（貝類研究家）

6月24日 野外観察会（天草市牛深町枇杷の首）

7月27日 展示解説

8月24日 貝の何でも鑑定会



## **(2) パレア アクシア展示** 熊本県民交流館パレア内の展示スペース「アクシア」における展示

### **① くまもとの外来生物**

**開催期間** 平成25年4月5日～6月10日  
**展示点数** 45点  
**展示概要** アクシアのオープニング企画として、企画展示「くまもとの外来生物」を再構成して展示  
**関連企画** 6月30日に講演会「くまもとの外来生物」と松橋収蔵庫の活動紹介を実施  
**担 当** 天野 守哉、前田 哲弥



### **② 民俗写真家の眼差し 白石巖写真展2 働く人々**

**開催期間** 平成25年8月1日～10月20日  
**展示点数** 48点  
**展示概要** 県に寄贈された白石巖氏の写真から、高度経済成長期までに県内で撮影されたさまざまな仕事をしている人々の写真を選び展示  
**関連企画** 8月30日に講演会「民俗と世相」を実施  
**担 当** 國本 信夫、迫田 久美子



### **③ 火山と地震**

**開催期間** 平成25年12月11日～平成26年2月23日  
**展示点数** 94点  
**展示概要** 企画展示「火山と地震」を再構成して展示  
**関連企画** 2月10日に講演会「火山と地震」を実施  
**担 当** 川路 芳弘、廣田 志乃





### (3) 移動展示 松橋収蔵庫で実施した過去の企画展示等を学校や博物館等で開催

#### ① 火山と地震

**会場等** 熊本市立河内小学校（7月2日～12日、471人）  
熊本県立高森高等学校（10月27日、141人）  
熊本県立菊池高等学校（11月2日、133人）  
熊本県立河浦高等学校（11月17日、46人）  
**展示概要** 企画展示「火山と地震」を再構成して展示  
**特記事項** 高森高校・菊池高校・河浦高校は、文化祭の一環として展示  
**担当** 川路 芳弘、廣田 志乃



#### ② ふしぎな鉱物の世界

**会場等** 熊本県立熊本高等学校（9月20日～21日、320人）  
熊本県立大津高等学校（9月28日、126人）  
熊本県立宇土高等学校（10月5日、222人）  
長洲町 金魚の館（11月2日～12月1日、9,360人）  
**展示概要** 企画展示「ふしぎな鉱物の世界」を再構成して展示  
**特記事項** 熊本高校・大津高校・宇土高校は、文化祭の一環として展示  
**担当** 川路 芳弘、廣田 志乃



#### ③ 化石で観る日本列島

**会場等** 熊本県立第一高等学校（10月10日～12日、150人）  
熊本県立熊本西高等学校（10月26日～27日、32人）  
**展示概要** 熊本の地史を伝えるため、中学校の教科書で学んだ示準化石・示相化石のうち、熊本で産出した化石を中心に展示  
**特記事項** 文化祭の一環として展示  
**担当** 川路 芳弘、廣田 志乃

#### ④ 貝類の不思議

**会場** 熊本県立宇土高等学校  
**開催期間** 平成25年10月2日  
**観覧者数** 208人  
**展示概要** 企画展示「貝類の不思議」を再構成して展示  
**特記事項** 文化祭の一環として展示  
**担当** 坂梨 仁彦、小原 舞



### ⑤ くまもとの外来生物

**会 場** 開新高等学校  
**開催期間** 平成25年11月2日  
**観覧者数** 175人  
**展示点数** 34 点  
**展示概要** 企画展示「くまもとの外来生物」を再構成して  
展示  
**特記事項** 文化祭の一環として展示  
**担 当** 天野 守哉、前田 哲弥



### ⑥ ちょっと昔の暮らし探検

**会 場** 熊本大学五高記念館  
**開催期間** 平成25年12月20日～平成26年2月17日  
**観覧者数** 567人  
**展示点数** 125 点  
**展示概要** 企画展示「ちょっと昔の暮らし探検」を再構成  
して展示  
**特記事項** 熊本大学の博物館実習1の授業の一環として、  
展示作業は受講学生が実施  
**担 当** 國本 信夫、迫田 久美子



#### (4) 共催展示 松橋収蔵庫と他博物館等の共催で開催

##### ① 相撲生人形と熊本の祭り

**会 場** 熊本市現代美術館  
**開催期間** 平成25年9月20日～10月6日  
**主 催** 熊本市、熊本市現代美術館  
**観覧者数** 2,611人  
**展示点数** 46点  
**展示概要** 熊本市現代美術館が所蔵する亀本安八作の相撲生人形と、生人形を生み出す母体となった熊本の祭りに出される作り物の写真をはじめ、平成23年度企画展示「熊本の祈りと感謝 ―民俗写真家の眼差し― 白石巖民俗写真展1」で展示した白石巖氏撮影の県内の祭りの写真をコラボした展示  
**関連企画** 9月16日にギャラリートークを実施  
**担 当** 國本 信夫、迫田 久美子



##### ② 自然の結晶 標本 ～80年前の展覧標本と環境の変化～

**会 場** 阿蘇火山博物館  
**開催期間** 平成25年11月23日～平成26年3月30日  
**主 催** (公財) 阿蘇火山博物館  
**展示概要** 昭和6年の展覧標本と同時期に作成された標本を展示するとともに、昔と今の阿蘇の写真も紹介  
**担 当** 天野 守哉、前田 哲弥



## (5) 松橋収蔵庫通路展示 松橋収蔵庫の通路スペースを活用した小規模展示

### ① 「熊本の自然と文化 ～松橋収蔵庫だより～」第23号 資料紹介

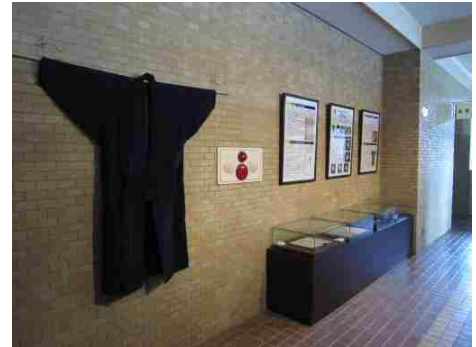
**展示期間** 平成25年3月15日～4月30日

**展示概要** 「熊本の自然と文化」第23号の収蔵資料紹介で  
取り上げた資料の実物等を展示し、紙面を拡大  
したパネルによる解説を行った。

**担 当** 迫田 久美子、前田 哲弥、廣田 志乃  
松本 晃世、小原 舞

＜展示資料＞

御家記写、ルリハッカ、ブナ化石、ドンザ、リンボウガイ



### ② 湯島を散策

**展示期間** 平成25年5月1日～6月14日

**展示概要** 長崎県島原と天草の間に位置し、海に囲まれた  
自然環境、その自然との関わりのなかで育まれた  
生活や文化といった魅力あふれる湯島について  
紹介し、岩石やビーチコーミングに関する資料を  
展示した。

**担 当** 迫田 久美子、前田 哲弥、廣田 志乃  
松本 晃世、小原 舞

＜展示資料＞

安山岩、玄武岩、ビーチコーミング資料



### ③ 「熊本の自然と文化 ～松橋収蔵庫だより～」第24号 資料紹介

**展示期間** 平成25年6月15日～8月31日

**展示概要** 「熊本の自然と文化」第24号の収蔵資料紹介で  
取り上げた資料の実物等を展示し、紙面を拡大  
したパネルによる解説を行った。

**担 当** 迫田 久美子、前田 哲弥、廣田 志乃  
松本 晃世、小原 舞

＜展示資料＞

キイレツチトリモチ、アプライト花こう岩、ツツラの籠  
ツクシマイマイ、大日本史写本





## 2 学習支援活動

### (1) フィールドミュージアムに飛びだそう！ 県内各地で行う家族向け自然観察会

#### ① 海辺の生き物を観察しよう

開催期日 平成25年6月8日  
場 所 宮津海遊公園（上天草市大矢野町）  
参加人数 36人  
概 要 磯で見ることのできる貝類などの観察  
講 師 松本 達也 氏（貝類研究家）  
担 当 坂梨 仁彦、小原 舞



#### ② ヒメボタルを観察しよう

開催期日 平成25年6月29日  
場 所 菊池溪谷（菊池市原深葉）  
参加人数 31人  
概 要 森の中で光る小さなホタルの観察  
講 師 田中 英昭 氏（九州自然環境研究所）  
担 当 坂梨 仁彦、小原 舞



#### ③ 湿地の植物を観察しよう

開催期日 平成25年7月13日  
場 所 白嶽森林公園（上天草市姫戸町）  
参加人数 5人  
概 要 湿地に生育する植物などの観察  
担 当 坂梨 仁彦、前田 哲弥



#### ④ 河原の石を観察しよう

開催期日 平成25年7月27日  
場 所 球磨川大橋下流（人吉市）  
参加人数 22人  
概 要 河原の石の形や大きさの観察  
講 師 岩崎 泰穎 氏（熊本大学名誉教授）  
担 当 川路 芳弘、廣田 志乃





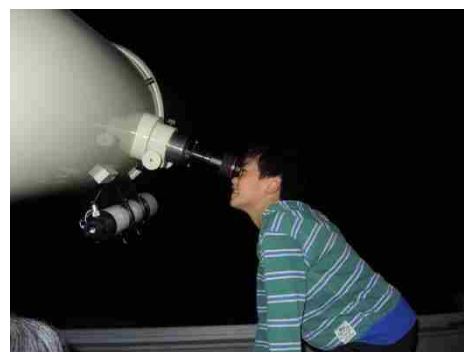
### ⑤ 水辺の生き物を観察しよう

開催期日 平成25年8月3日  
場 所 熊本市水の科学館（熊本市北区八景水谷）  
参加人数 54人  
概 要 水辺で見ることのできる昆虫などの観察  
講 師 入江 照雄 氏（熊本生物研究所長）  
担 当 坂梨 仁彦、小原 舞



### ⑥ 土星と夏の星空、天の川、流星を観察しよう

開催期日 平成25年8月10日  
場 所 熊本県民天文台（熊本市南区城南町）  
参加人数 100人  
概 要 夏の大三角形、土星など夏の夜空を観察  
講 師 艶島 敬昭 氏、中島 尚 氏、西嶋 好美 氏  
（熊本県民天文台職員）  
担 当 川路 芳弘、國本 信夫、小原舞



### ⑦ 月を観察し 写真に撮ってみよう

開催期日 平成25年9月20日  
場 所 熊本県民天文台（熊本市南区城南町）  
参加人数 68人  
概 要 中秋の名月を観察し、望遠鏡を通して撮影  
講 師 艶島 敬昭 氏、小林 寿郎 氏、西嶋 好美 氏  
（熊本県民天文台職員）  
担 当 川路 芳弘、田中 孝行、小原舞



### ⑧ 地層と化石の観察をしよう

開催期日 平成25年9月29日  
場 所 宇土半島・上天草市  
参加人数 12人  
概 要 地層の重なり方や化石などを観察  
講 師 岩崎 泰穎 氏（熊本大学名誉教授）  
担 当 川路 芳弘、廣田 志乃



### ⑨ キノコをさがそう

開催期日 平成25年10月20日  
場 所 小岱山丸山キャンプ場（玉名市築地）  
参加人数 53人  
概 要 森林に生じるキノコの採取と観察  
担 当 天野 守哉、前田 哲弥



## (2) 熊本を知る講座 熊本の自然や文化について学ぶ一般向けの講座

### ① 古文書読み解き講座

開催期日 平成25年6月～平成26年3月 毎月第1土曜日

会場 松橋収蔵庫

受講人数 354人（計10回）

趣 旨 松橋収蔵庫が所蔵する歴史資料（古文書）を教材として活用し、受講者が古文書に親しみながら基礎知識や基本的な読解力を身に付けることを目指す。

使用資料 「銀臺遺事（写）」（森下功旧蔵資料）

担 当 田中 孝行、松本 晃世

### ② 天草の地質

開催期日 平成25年5月～平成26年3月 奇数月第1日曜日

会場 天草ビジターセンター・野外

受講人数 62人（計5回）

趣 旨 天草は、御所浦の恐竜をはじめ、アンモナイトの化石や天草陶石など、地質的な見所が多くある。上天草市を中心とした現地での見学を通し、なぜここにこのような場所ができたのかを考えながら学びを深めた。

担 当 川路 芳弘、廣田 志乃

### ③ 熊本の大地の成り立ち

開催期日 平成25年6月～平成26年2月 偶数月第1日曜日

会場 松橋収蔵庫・野外

受講人数 83人（計6回）

趣 旨 熊本県は、火山や古い時代の堆積岩、プレートテクトニクスを説明できる堆積物などがあり、日本列島の成り立ちを知ることができる。熊本の大地の成り立ちを通し、日本列島の成り立ちを講義や巡検を通して学ぶ。巡検では、熊本で見られる典型的な地質現象が見られる場所を観察した。

担 当 川路 芳弘、廣田 志乃



### ④ 暮らしの中の民俗学

開催期日 平成25年6月～平成26年3月 毎月第2木曜日

会場 山鹿市立博物館

主催 松橋収蔵庫、山鹿市教育委員会

受講人数 180人（計10回）

趣 旨 日ごろ何気なく行っている行事やしきたりなど、日ごろの暮らしを見つめ直し、これからの暮らしのあり方を考える。

|     |        |            |        |               |
|-----|--------|------------|--------|---------------|
| 内 容 | 6月13日  | 暮らしのリズム    | 7月11日  | 盆と正月          |
|     | 8月 8日  | 節供とは       | 9月12日  | 人が生まれた時の儀礼    |
|     | 10月10日 | 結婚と家族の形    | 11月14日 | 人が亡くなった時の儀礼   |
|     | 12月12日 | 男と女の民俗学    | 1月 9日  | ハレとケガレ        |
|     | 2月13日  | 高度経済成長と暮らし | 3月13日  | 伝承文化とこれからの暮らし |
| 担 当 | 國本 信夫  |            |        |               |

## ⑤ シダ学講座

**開催期日** 平成25年6月～12月 毎月第2土曜日

**会 場** 松橋収蔵庫、金峰山周辺

**受講人数** 62人（計6回）

**趣 旨** 身近なシダ植物について、その見分け方や体のつくりの違い、生育環境の違いなどを学ぶ。

**内 容** 6月 8日 講義「シダ植物とは」  
7月13日 シダ観察会と採集  
8月10日 シダ観察会と採集  
9月14日 シダ観察会と採集  
10月12日 シダ観察会と採集  
11月 9日 シダ観察会と採集  
12月14日 講義「シダ学の現在」

**講 師** 高宮 正之 氏（熊本大学大学院教授、6・12月）  
甲斐 数美 氏（熊本記念植物採集会理事、8・9・11月）  
石坂 征勝 氏（熊本記念植物採集会会員、7・10月）

**担 当** 天野 守哉、前田 哲弥



## ⑥ 熊本の祭りと行事

**開催期日** 平成25年6月～平成26年3月 毎月第3金曜日

**会 場** 松橋収蔵庫

**受講人数** 140人（計10回）

**趣 旨** 熊本県内で行なわれる様々な祭りや行事について意味、内容、見所などを紹介する。

**内 容** 6月21日 カワマツリ  
7月19日 頓写会  
8月16日 藤崎八幡宮例大祭  
9月20日 野原八幡宮秋季大祭  
10月18日 天草の祭り  
11月15日 八代妙見祭  
12月20日 正月・小正月の行事  
1月17日 阿蘇の農耕祭事1  
2月21日 阿蘇の農耕祭事2  
3月14日 阿蘇の神楽

**講 師** 福西 大輔 氏（熊本市立熊本博物館学芸員、7月）  
安田 宗生 氏（熊本大学特任教授、9月・11月）  
岩崎 竹彦 氏（熊本大学五高記念館准教授、10月）

**担 当** 國本 信夫、迫田 久美子



## ⑦ 貝類学講座

**開催期日** 平成25年5月～平成26年3月 毎月第3土曜日  
**会 場** 松橋収蔵庫・野外  
**受講人数** 88人（計11回）  
**趣 旨** 松橋収蔵庫が所蔵する立志徹郎貝類コレクションを用いて、分類群ごとの特徴を学ぶ。  
貝類の識別力を養い、野外で貝類の生息環境について学習する。  
**講 師** 松本 達也 氏（貝類研究家）  
**担 当** 坂梨 仁彦、小原 舞



## ⑧ 環境学習会

**開催期日** 平成25年5月～平成26年3月  
**会 場** 松橋収蔵庫・野外  
**主 催** 松橋収蔵庫、熊本自然環境研究会  
**受講人数** 73人（計10回）  
**趣 旨** 熊本は、多様で豊かな自然環境に恵まれたところである。この自然環境は、いかにして作られ、守られてきたのかを講義と野外実習を交えて学ぶ。  
**講 師** 今江 正知 氏（熊本自然環境研究会会長）  
永田 瑞穂 氏（熊本自然環境研究会事務局長）  
**担 当** 坂梨 仁彦



### (3) キッズミュージアム 楽しく遊びながら自然や伝統文化を体験する子ども向けプログラム

会 場 松橋収蔵庫

開催期日 平成25年7月20日～21日

参加者数 340人 (21日 172人、22日 168人)

#### (体験プログラム)

7月21日 化石ペンダントをつくろう、葉脈標本でしおりをつくろう、カラフルこまをつくろう  
草木染めでエコバッグをつくろう、葉っぱ模様のうちわをつくろう、貝でクラフト  
藍染めにチャレンジ、土の絵の具で絵をかこう、古銭レプリカをつくろう

7月22日 昔のおもちゃをつくろう、化石のレプリカをつくろう、和とじノートをつくろう  
水鉄砲をつくってあそぼう、鉱物万華鏡をつくろう、親子で拓本をとろう  
紙鉄砲をつくってあそぼう、枝でランプシェードをつくろう、セミのぬけがらをさがそう



葉脈標本でしおりをつくろう



親子で拓本をとろう



化石のレプリカをつくろう



セミのぬけがらをさがそう



枝でランプシェードをつくろう



水鉄砲をつくってあそぼう



## **(4) 移動体験教室・講師派遣** 子ども会などへの出前授業と学校や公民館への講師派遣

### **① 移動体験教室**

- 6月22日 荒尾市立八幡小学校PTA（化石レプリカ、110人）
- 6月28日 阿蘇市立阿蘇小学校放課後子ども教室（草木染め、52人）
- 6月29日 荒尾市立八幡小学校PTA（古銭レプリカ、39人）
- 7月 6日 小国町立小国小学校PTA（化石レプリカ、144人）
- 7月 7日 宇土市立宇土小学校PTA（空飛ぶ種、46人）
- 7月14日 宇土市立宇土小学校PTA（草木染め、44人）
- 7月15日 八代市立太田郷小学校PTA（化石レプリカ、42人）
- 8月22日 八代市立麦島小学校PTA（石臼きなこ、39人）
- 8月25日 画図14町内子ども会（石臼きなこ、48人）
- 8月31日 山都町立清和小学校PTA（化石レプリカ、45人）
- 9月21日 熊本市立花園小学校PTA（化石レプリカ、108人）
- 10月 5日 合志市立西合志東小学校PTA（石臼きなこ、81人）
- 10月20日 玉名市立睦合小学校PTA（草木染め、62人）
- 11月30日 甲佐町立乙女小学校PTA（草木染め、44人）

### **② 講師派遣**

- 5月25日 熊本マリスト学園高等学校 サイエンス部（坂梨 仁彦）
- 5月31日 熊本県立宇土中学校 宇土未来探究講座（天野 守哉）
- 7月20日 熊本マリスト学園高等学校 サイエンス部（～22日、坂梨 仁彦）
- 8月10日 熊本市東部はつらつ交流会館（川路 芳弘）
- 8月12日 熊本県高等学校教育研究会地学部会 アースサイエンスセミナー（～13日、川路 芳弘）
- 8月19日 人吉球磨地区中学校理科部会研修（川路 芳弘）
- 9月22日 熊本県立東稜高等学校 生物部（坂梨 仁彦）
- 10月20日 熊本県高等学校教育研究会地学部会 生徒発表会（川路 芳弘）
- 10月28日 熊本県立宇土高等学校（川路 芳弘）
- 11月 3日 宇城市立不知火小学校（國本 信夫）
- 11月10日 宇土市立花園小学校（國本 信夫、田中 孝行、迫田 久美子、前田 哲弥、松本 晃世）
- 12月 6日 熊本県高等学校教育研究会生物部会（天野 守哉）
- 12月12日 熊本大学 博物館資料保存論（坂梨 仁彦）
- 1月16日 熊本市立日吉東小学校（國本 信夫、迫田 久美子）
- 1月21日 熊本大学 博物館経営論（國本 信夫）
- 1月26日 宇城市立豊福小学校（川路 芳弘）
- 1月28日 宇城市立当尾小学校（國本 信夫、迫田 久美子）
- 1月31日 宇城市立小野部田小学校（國本 信夫、迫田 久美子）
- 2月 2日 自然観察指導員熊本県連絡会講演会（天野 守哉）
- 2月 5日 宇城市立豊川小学校（國本 信夫、迫田 久美子）
- 2月14日 八代市立鏡小学校（國本 信夫、迫田 久美子）
- 2月28日 宇城市立豊福小学校（國本 信夫、迫田 久美子）
- 3月16日 藤崎台県営野球場 自然観察会（坂梨 仁彦）

## (5) 団体利用 研修会場としての利用やバックヤードも含めた施設見学等

- 6月 9日 不知火海・球磨川流域圏学会（15人）  
8月17日 高等学校生物部研修会（48人）  
10月 6日 熊本記念植物採集会標本持寄会（20人）

## (6) 博物館実習・職場体験 学芸員資格取得課程受講学生や中高生の職場体験の受入

### ① 博物館実習

期 間 平成25年9月5日～13日

受入学生 熊本大学 11人

実習内容 5日 オリエンテーション、収蔵庫業務説明  
施設案内、各分野業務説明  
6日 民俗分野業務説明、展示制作実習内容説明  
9日 写真撮影実習、展示プラン作成  
10日 キャプション・解説文作成  
11日 分野別資料整理登録業務実習  
12日 キャプション・解説文作成、展示制作  
13日 展示制作、展示説明会、課題発表会  
意見交換会



### ② 職場体験

期 間 平成25年8月28日～29日

受入生徒 熊本県立宇土中学校 2年生 3人

体験内容 各分野の資料整理

## (7) 松橋収蔵庫ミュージアムパートナー制度

概 要 熊本県内の自然や文化に興味・関心を持ち、松橋収蔵庫と協働した「県民参加の博物館活動」に主体的に携わる意思がある方を対象とした登録制度。

登録説明会 第1回 5月18日 参加 5人

第2回 9月26日 参加11人

登録者数 71人

## (8) 松橋収蔵庫ミュージアムパートナーズクラブ

**活動概要** 松橋収蔵庫ミュージアムパートナーにより組織された活動団体として、各活動クラブに分かれて活動している。松橋収蔵庫との協働により熊本県内の自然や文化の調査研究及び学習支援、情報発信等の活動を行っている。

**活動内容** 4月27日 第1回連絡会  
5月18日 平成25年度総会  
7月20日 キッズミュージアム共催（～21日）  
9月11日 第2回連絡会

### （活動クラブ）

#### ① 地学研究会

**活動人数** 6人  
**活動日** 毎週金曜日  
**活動内容** 松橋収蔵庫の岩石・鉱物・化石の同定

#### ② 野鳥研究会

**活動人数** 11人  
**活動日** 毎月第1木曜日  
**活動内容** 県内各地の探鳥地を歩きながら動植物を観察

#### ③ 松橋地域史調査クラブ

**活動人数** 7人  
**活動日** 毎月第1土曜日  
**活動内容** 秋岡家文書「文化七年覚帳」（松橋郷土資料館所蔵）の読解

#### ④ 植物の会（雁回班）

**活動人数** 9人  
**活動日** 毎月第2木曜日  
**活動内容** 雁回山の植物相調査と標本作成、会報「植物の会雁回班」の発行

#### ⑤ 草木染めの会

**活動人数** 14人  
**活動日** 毎月第2土曜日  
**活動内容** 熊本の植物を使つての草木染め実践  
藍の栽培と藍染め実践  
キッズミュージアム「草木染め」運営



## ⑥ 阿蘇火山調査会

活動人数 10人  
活動日 毎月第3木曜日  
活動内容 阿蘇中央火口丘群の火山噴出物の調査



## ⑦ 植物の会（はなしのぶ班）

活動人数 6人  
活動日 毎月第4木曜日  
活動内容 南阿蘇ビジターセンター及び阿蘇野草園の植物相調査と標本作成

## ⑧ 阿蘇文化調査研究会

活動人数 9人  
活動日 奇数月第4木曜日  
活動内容 阿蘇の歴史文化に関する調査研究  
平成24年九州北部水害についての調査



## ⑨ 交流支援クラブ

活動人数 5人  
活動日 毎月第1・3火曜日  
活動内容 ミュージアムパートナーズクラブ総会や連絡会の準備  
ミュージアムトークや展示解説会等の会員交流イベントの企画運営

### （ミュージアムパートナー交流イベント）

- 4月16日 「火山と地震」展示解説（廣田 志乃、5人）
- 5月21日 歴史資料の取扱い（田中 孝行、6人）
- 6月18日 「貝類の不思議」展示解説（小原 舞、7人）
- 7月16日 カヤツリグサ入門（前田 哲弥、11人）
- 8月20日 七夕に関する資料紹介（迫田 久美子、7人）
- 9月17日 地球の歴史と植物の進化（廣田 志乃、8人）
- 10月15日 タカの渡りを観察しよう（小原 舞、5人）
- 11月19日 中世の阿蘇（松本 晃世、8人）
- 12月17日 県内ヤツシロランの分布（天野 守哉、9人）
- 1月21日 これからの松橋収蔵庫について（國本 信夫、9人）
- 2月18日 地震と減災（川路 芳弘、9人）
- 3月18日 環世界について（坂梨 仁彦、8人）





### 3 資料収集整理活動

#### (1) 資料収集・整理状況 平成26年3月31日現在

##### ① 動物分野

##### 資料収蔵点数

| コレクション名        | 資料点数（概数） |
|----------------|----------|
| 立志徹郎氏寄贈貝類標本    | 57,500   |
| 河川水辺の国勢調査成果品   | 1,000    |
| 入江氏委託動物標本      | 900      |
| 入江切手コレクション     | 3,000    |
| 宇土高校寄贈液浸標本     | 100      |
| 済々黌高校寄贈液浸標本    | 2,500    |
| 熊本大学教育学部寄贈液浸標本 | 500      |
| その他            | 12,100   |
| 合計             | 77,600   |

##### 平成25年度の受入資料

|               |       |
|---------------|-------|
| 入江氏寄贈液浸標本     | 約100点 |
| 寺崎氏委託昆虫標本     | 55点   |
| 熊本県鳥獣保護センター資料 | 30点   |

##### 資料登録点数

| 分類群          | 乾燥（剥製等） | 液浸    | 計      |
|--------------|---------|-------|--------|
| NB11（哺乳類）    | 202     | 103   | 305    |
| NB12（鳥類）     | 903     | 1     | 904    |
| NB13（両生・爬虫類） | 17      | 293   | 310    |
| NB14（魚類）     | 21      | 1,758 | 1,779  |
| NB15（昆虫類）    | 2,974   | 398   | 3,372  |
| NB16（多足類）    | 3       | 693   | 696    |
| NB17（甲殻類）    | 5       | 795   | 800    |
| NB18（軟体動物）   | 4092    | 234   | 4326   |
| NB19（その他分類群） | 9       | 28    | 37     |
| 合計           | 8,226   | 4,303 | 12,529 |

##### 平成25年度の主な整理登録作業

- 剥製及び冷凍鳥獣受入及び登録
- 液浸標本作製及び登録
- 乾燥昆虫標本作製及び登録
- 立志貝類標本登録、収納及び複標本分類整理

## ② 植物分野

資料収蔵点数 約260,000点

### 登録点数（平成25年度登録点数）

| 分類群     | 登録点数    | 平成25年度登録点数 |
|---------|---------|------------|
| NB2（植物） | 159,508 | 24,507     |
| NB3（菌類） | 2,395   | 560        |
| NB4（藻類） | 765     | 720        |
| 合計      | 162,668 | 27,667     |

### 平成25年度受入資料

中下雅子氏採集標本 約50点

堺一樹氏採集標本 2点

富田壽人氏採集標本 約130点

### 平成25年度の主な整理登録作業

前原勘次郎採集標本（主として蘚苔類）、熊本きのこ会標本、ミュージアムパートナーズクラブ「植物の会」採集標本、個人寄贈標本及び職員製作標本の登録・配架作業

## ③ 地質分野

### 資料収蔵点数

| コレクション名             | 資料点数（概数） |
|---------------------|----------|
| 今西茂標本               | 1,500    |
| 長谷義隆標本              | 10,000   |
| アトラス熊本標本            | 174      |
| 荒尾宏岩石標本             | 200      |
| 熊本大学理学部地学科進級論文標本    | 4,700    |
| 河野通幸化石標本            | 217      |
| 岩崎泰穎標本              | 6,500    |
| 津末昭生標本              | 4,300    |
| 熊本大学工学部標本           | 10,000   |
| 熊本大学理学部地学科卒業・修士論文標本 | 5,300    |
| 村田正文標本              | 1,100    |
| 遠藤誠道植物化石標本          | 600      |
| 斉藤林次標本              | 200      |
| 早田幸作標本              | 200      |
| 千藤忠昌標本              | 1300     |
| 植田和男標本              | 100      |
| フェイス女学院松本唯一標本       | 270      |
| 桂輝雄標本               | 100      |
| その他（少数寄贈、職員製作など）    | 200      |
| 合計                  | 46,961   |

## 登録点数

|       |                   | 登録点数（概数） |
|-------|-------------------|----------|
| 岩石    | 堆積岩               | 1,519    |
|       | 火成岩               | 1,639    |
|       | 変成岩               | 587      |
|       | その他               | 194      |
| 鉱物・鉱石 | 元素鉱物              | 287      |
|       | 硫化鉱物              | 841      |
|       | ハロゲン化鉱物           | 93       |
|       | 酸化・水酸化鉱物          | 943      |
|       | 炭酸塩・硝酸塩・ホウ酸塩鉱物    | 450      |
|       | 硫酸塩・タングステン酸塩鉱物    | 293      |
|       | リン酸塩・ヒ酸塩・バナジン酸塩鉱物 | 172      |
|       | 珪酸塩鉱物             | 1,199    |
|       | その他               | 210      |
| 植物化石  | 被子植物              | 112      |
|       | 裸子植物              | 69       |
|       | シダ植物              | 37       |
|       | その他               | 32       |
| 動物化石  | 脊椎動物              | 66       |
|       | 原索動物              | 4        |
|       | 棘皮動物              | 75       |
|       | 節足動物              | 41       |
|       | 軟体動物              | 1007     |
|       | 腕足動物              | 91       |
|       | 刺胞動物              | 75       |
|       | その他               | 41       |
| 微化石   | 動物                | 27       |
|       | 植物                | 4        |
| 現生    | 動物                | 8        |
| その他   | その他               | 2        |
|       | 合計                | 10,118   |

## 平成25年度の主な整理登録作業

千藤忠昌標本の整理

熊本大学工学部鉱物標本の整理・登録

岩崎泰穎標本の整理済分の登録

展示など使用標本の登録

#### ④ 歴史分野

##### 資料収蔵点数及び登録点数

| コレクション名    | 資料点数   | 登録点数  |
|------------|--------|-------|
| 熊本市辛島家資料   | 23,393 | 0     |
| 鏡町下山家資料    | 2,977  | 0     |
| 渡邊祥隆寄贈資料   | 1      | 1     |
| 不知火町直江家資料  | 43     | 43    |
| 嘉島町安藤家資料   | 769    | 769   |
| 牛深市浜田家資料   | 140    | 0     |
| 齊藤俊三収集資料   | 1,071  | 0     |
| 高森町久々宮家資料  | 34     | 34    |
| 高森町瀬井家資料   | 541    | 541   |
| 西崎俊秋寄贈資料   | 204    | 0     |
| 熊本市猿渡家資料   | 1,021  | 1,021 |
| 三角千代子寄贈資料  | 6      | 0     |
| 高村勇三収集資料   | 1,480  | 0     |
| 坂口雅流収集資料   | 1,656  | 0     |
| 吉倉眞収集資料    | 17     | 17    |
| 高森町安藤家資料   | 626    | 626   |
| 森下功旧蔵資料    | 1,142  | 1,142 |
| 福田巧旧蔵資料    | 18     | 18    |
| 甲斐英子寄贈資料   | 18     | 18    |
| 田口幸宗寄贈資料   | 150    | 0     |
| 岩永武男寄贈資料   | 913    | 0     |
| 松本達也寄贈資料   | 8      | 8     |
| 西山佳代寄贈資料   | 6      | 6     |
| 東アサオ旧蔵資料   | 8      | 8     |
| 手島清土寄贈資料   | 1      | 1     |
| 八代市竹田家資料   | 523    | 0     |
| 池部美恵子寄贈資料  | 5      | 5     |
| 森内千佐寄贈資料   | 1      | 1     |
| 高須恒男寄贈資料   | 6      | 6     |
| 熊本市米村家資料   | 400    | 0     |
| 村井眞輝寄贈資料   | 1      | 1     |
| 大野恵子寄贈資料   | 2      | 2     |
| 緒方満寄贈資料    | 39     | 39    |
| 太田喜一郎寄贈資料  | 2      | 2     |
| 廣吉秀澄寄贈資料   | 6      | 6     |
| 質地証文類      | 300    | 0     |
| 宇城市坂口家資料   | 6      | 6     |
| 松橋収蔵庫購入等資料 | 2      | 2     |
| 廣吉秀澄寄贈資料   | 6      | 6     |
| 質地証文類      | 300    | 0     |
| 宇城市坂口家資料   | 6      | 6     |



| コレクション名     | 資料点数   | 登録点数  |
|-------------|--------|-------|
| 熊本市本田家資料    | 36     | 36    |
| 岡本敬喜寄贈資料    | 2      | 2     |
| 岩成邦忠寄贈資料    | 1      | 1     |
| 美當一調関連資料    | 191    | 191   |
| 熊本県文化課収集生産具 | 5      | 5     |
| 松原ルミ子寄贈資料   | 3      | 3     |
| 米村靖雄関係資料    | 29     | 0     |
| 井手和洋寄贈資料    | 2      | 0     |
| 松橋収蔵庫購入等資料  | 4      | 4     |
| 合計          | 37,807 | 4,563 |

#### 平成25年度受入資料

米村靖雄関係資料（軍服、軍装品等） 29点  
井手和洋寄贈資料（銃剣、陸軍指揮刀） 2点

#### 平成25年度の主な整理登録作業

歴史資料登録データベースの点検  
熊本市辛島家資料の整理台帳作成  
高森町安藤家資料の整理・登録

### ⑤ 民俗分野

#### 資料収蔵点数及び登録点数

| 大分類  | 小分類    | 資料点数 | 登録点数 |
|------|--------|------|------|
| 衣食住  | 衣      | 573  | 226  |
|      | 食      | 892  | 609  |
|      | 住      | 383  | 228  |
| 生産生業 | 自然物採集  | 23   | 23   |
|      | 農業     | 690  | 680  |
|      | 山樵     | 132  | 132  |
|      | 採鉱・冶金  | 10   | 10   |
|      | 漁撈・製塩  | 141  | 141  |
|      | 狩猟     | 10   | 10   |
|      | 養蚕・牧畜  | 183  | 183  |
|      | 繊維     | 82   | 82   |
|      | 諸職・手工芸 | 390  | 382  |
| 交通交易 | 交通     | 190  | 144  |
|      | 交易     | 110  | 74   |
| 信仰   | 神社     | 8    | 24   |
|      | 寺院     | 45   | 24   |
|      | 民間信仰   | 30   | 26   |

| 大分類  | 小分類  | 資料点数    | 登録点数  |
|------|------|---------|-------|
| 民俗知識 | 教育   | 110     | 17    |
|      | 医療   | 40      | 21    |
|      | 暦    | 8       | 5     |
|      | 卜占   | 0       | 0     |
| 芸能娯楽 | 民俗芸能 | 0       | 0     |
|      | 競技   | 0       | 0     |
|      | 娯楽   | 406     | 47    |
| 儀礼   | 年中行事 | 56      | 54    |
|      | 人生儀礼 | 40      | 37    |
| 小計   |      | 4,598   | 3,182 |
| 写真資料 |      | 154,400 | 4,864 |
| 合計   |      | 158,998 | 8,046 |

#### 平成25年度受入資料

生活用品 193点

#### 平成25年度の主な整理登録作業

写真資料 1,229点

### ⑥ 図書

資料収蔵点数 66,400点

登録点数 39,981点

## (2) 資料特別利用

- 7月 1日 八代市立第六中学校（～4日、動物資料2点貸出）
- 7月 5日 天草市立御所浦白亜紀資料館（～9月18日、動物資料4点・地質資料35点貸出）
- 8月 1日 株式会社 少年新聞社（写真1点提供）
- 8月 1日 株式会社 碧水社（写真2点提供）
- 10月15日 氷川町立竜北中学校（動物資料7点貸出）
- 10月28日 熊本県立宇土高等学校（～29日、化石レプリカ作成キット1セット貸出）
- 11月19日 西日本新聞社（写真1点提供）
- 12月 6日 高等学校生物部会冬季研修会（動物資料10点貸出）
- 12月 9日 熊本市立千原台高等学校（～13日、動物資料1点貸出）
- 2月13日 ピースコネクト（写真1点提供）
- 2月20日 熊本市立千原台高等学校（～3月3日、動物資料1点貸出）
- 2月25日 菊陽町立菊陽北小学校（～3月4日、民俗資料22点貸出）
- 3月18日 NHK大阪放送局制作部（歴史資料15点撮影）

## 4 情報発信活動

### (1) 出版物

#### ① 広報誌

**タイトル** 熊本の自然と文化 ～松橋収蔵庫だより～ No.24

**発行日** 平成25年6月15日

**掲載内容** 企画展示「貝類の不思議」案内

資料紹介 キイレッツトリモチ（植物）

資料紹介 アブライト花こう岩（地質）

資料紹介 ツヅラの籠（民俗）

資料紹介 ツクシマイマイ（動物）

資料紹介 大日本史写本（歴史）

**タイトル** 熊本の自然と文化 ～松橋収蔵庫だより～ No.25

**発行日** 平成25年9月15日

**掲載内容** 「フィールドミュージアムに飛びだそう！」他案内

資料紹介 沖縄県修学旅行日誌（歴史）

資料紹介 ヒノキバヤドリギ（植物）

資料紹介 肥後片麻岩中のザクロ石（地質）

資料紹介 畚（民俗）

資料紹介 ハチクマ（動物）

**タイトル** 熊本の自然と文化 ～松橋収蔵庫だより～ No.26

**発行日** 平成25年12月15日

**掲載内容** 「松橋収蔵庫ミュージアムパートナーズクラブ」案内

資料紹介 オオスズメバチ（動物）

資料紹介 明治三十五年陸軍特別大演習記念絵葉書（歴史）

資料紹介 ネナシカズラ（植物）

資料紹介 貨幣石（地質）

資料紹介 河俣塗・榎津塗（民俗）

**タイトル** 熊本の自然と文化 ～松橋収蔵庫だより～ No.27

**発行日** 平成26年3月15日

**掲載内容** 「松橋収蔵庫増改築」案内

資料紹介 茶碗籠（民俗）

資料紹介 オオシャミセンガイ（動物）

資料紹介 河江手永諸役人給米根帳（歴史）

資料紹介 タシロラン（植物）

資料紹介 イノセラムス（地質）



## ② 企画展示図録

**タイトル** 熊本県松橋収蔵庫企画展示資料集「肥後辛島家のひとびと」  
**発行日** 平成25年6月28日  
**規格頁数** A4・78頁

**タイトル** 熊本県松橋収蔵庫企画展示図録「火山と地震」  
**発行日** 平成26年3月31日  
**規格頁数** A4・80頁

## ③ 収蔵資料目録

**タイトル** 熊本県松橋収蔵庫資料目録 vol.19 地質5  
**発行日** 平成25年6月30日  
**規格頁数** A4・110頁

**タイトル** 熊本県松橋収蔵庫資料目録 vol.20 写真資料5  
白石巖撮影モノクロ写真 民俗（玉名 ～1969年）  
**発行日** 平成26年3月31日  
**規格頁数** A4・203頁

## (2) ホームページ

松橋収蔵庫の企画展示や講座情報の閲覧、収蔵資料目録等のダウンロードもできます。

URL [www//pref.kumamoto.jp/site/shuuzouko/](http://www.pref.kumamoto.jp/site/shuuzouko/)

## 5 資料

### (1) 平成25年度職員一覧

(熊本県企画振興部地域・文化振興局文化企画課)

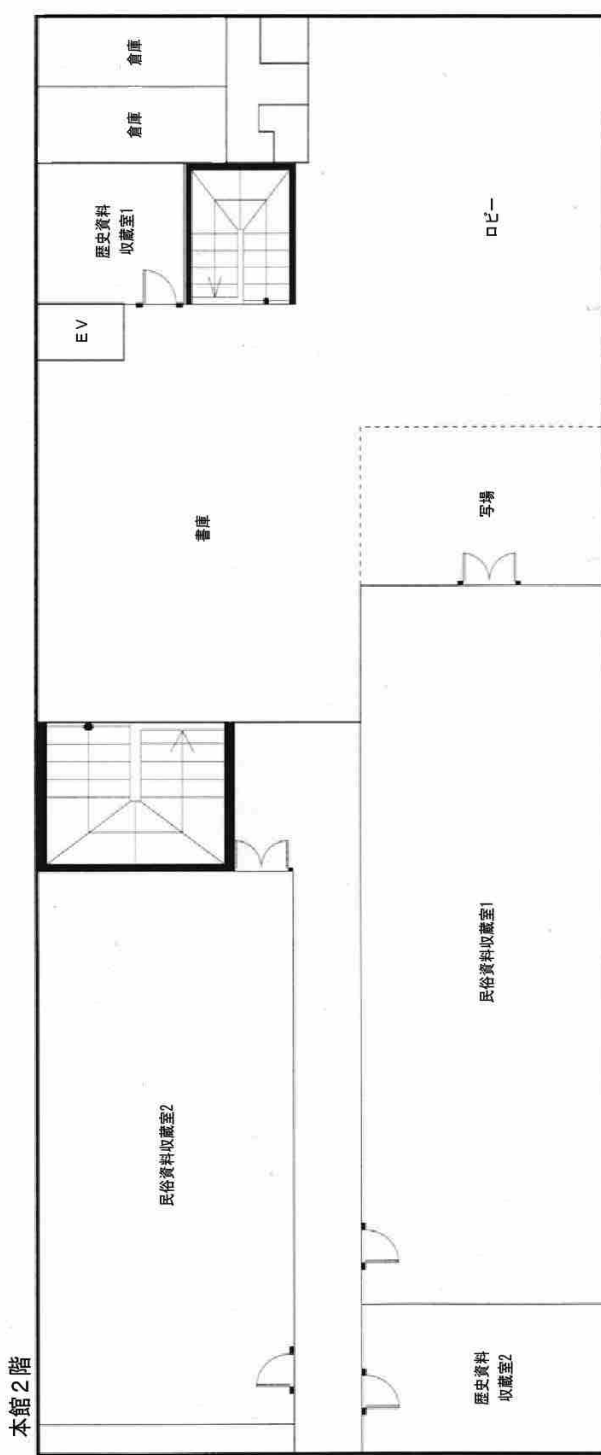
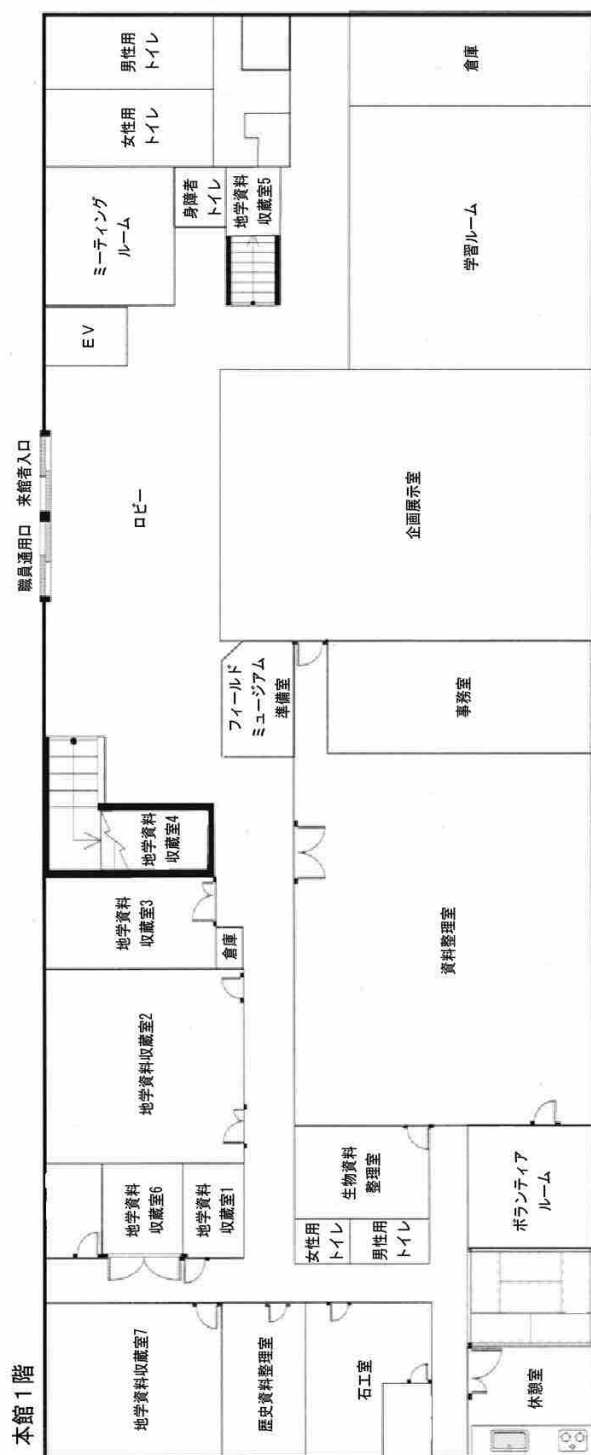
|        |       |
|--------|-------|
| 文化企画課長 | 吉永 明彦 |
| 課長補佐   | 松尾 伸吾 |

(博物館プロジェクト班)

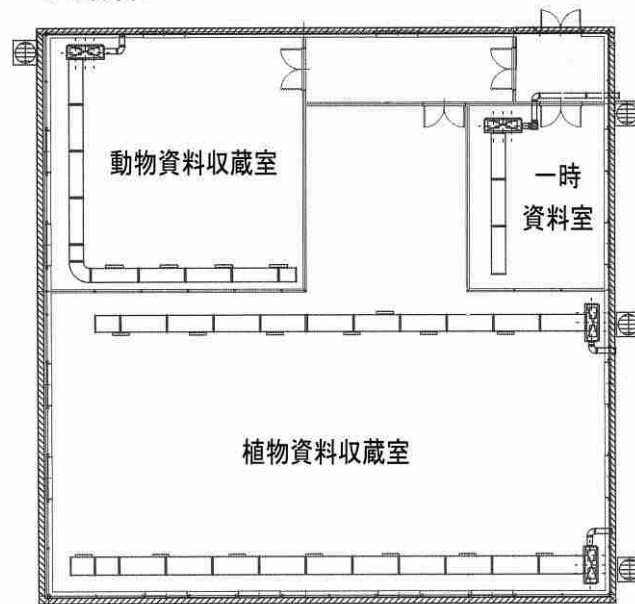
|             |                   |
|-------------|-------------------|
| 課長補佐        | 松本 淳一             |
| 主幹          | 國本 信夫 (民俗)        |
| 参事          | 坂梨 仁彦 (動物)        |
| 参事          | 天野 守哉 (植物)        |
| 参事          | 川路 芳弘 (地質)        |
| 主任主事        | 田中 孝行 (歴史)        |
| 博物館活動嘱託     | 迫田 久美子 (民俗)       |
| 博物館活動嘱託     | 前田 哲弥 (植物)        |
| 博物館活動嘱託     | 廣田 志乃 (地質)        |
| 博物館活動嘱託     | 松本 晃世 (歴史)        |
| 博物館活動嘱託     | 小原 舞 (動物)         |
| 標本整理・分類業務嘱託 | 田中 明日香 (～平成26年2月) |
| 標本整理・分類業務嘱託 | 福田 實 (～平成26年2月)   |
| 標本整理・分類業務嘱託 | 藤丸 知加             |
| 標本整理・分類業務嘱託 | 小川 静男             |



## (2) 施設平面図



## 収蔵棟



### 敷地概要

所 在 宇城市松橋町豊福1695

面 積 61,917.40㎡

### 建物概要

本 館 構 造 RC造2階建

建築面積 1643.30㎡

延床面積 2889.27㎡

収蔵棟 構 造 RC造平屋建

建築面積 493.63㎡

延床面積 480.26㎡

### (3) 熊本県松橋収蔵庫資料利用要項

(趣旨)

第1条 この要項は、熊本県松橋収蔵庫（以下「松橋収蔵庫」という。）が収蔵する資料を利用する場合（熊本県企画振興部地域・文化振興局文化企画課職員（以下「文化企画課職員」という。）が業務として利用する場合を除く。）の手続きに関し、必要な事項を定めるものとする。

(利用の内容)

第2条 この要項で定める資料の利用とは、次のものをいう。

- (1) 資料の閲覧
- (2) 資料の借用
- (3) 資料の撮影及び撮影写真の公表

(利用の要件)

第3条 熊本県企画振興部地域・文化振興局文化企画課長（以下「文化企画課長」という。）は、資料利用の申請がある場合において、当該申請が次の全てに該当するときは、資料の利用を許可することができる。

- (1) 松橋収蔵庫の日常の業務に支障がないこと。
- (2) 資料の取扱いについて、文化企画課職員の指示を守ることが約束されるものであること。
- (3) 営利を目的としないこと。
- (4) 政治的又は宗教的目的を持ってないこと。
- (5) 利用に関する全ての経費を利用者が負担するものであること。

2 前項の規定にかかわらず、特に必要があると認められる場合は、申請に応じて資料の利用を許可することができる。

(資料の利用の申請)

第4条 資料の利用を希望する者は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める申請書を文化企画課長に提出しなければならない。

- (1) 資料の閲覧を希望する者は、事前に閲覧申請書（別紙様式1）を提出しなければならない。
- (2) 資料の借用を希望する者は、借用を希望する日の1週間前までに資料借用申請書（別紙様式2）

を提出しなければならない。

- (3) 資料の撮影及び撮影した写真の公開を希望する者は、撮影を希望する日又は撮影した写真を公開する予定の日の1週間前までに、資料の撮影及び撮影写真の公開申請書（別紙様式3）を提出しなければならない。

(許可の通知)

第5条 文化企画課長は、前条の申請の内容が適当と認められるときは、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める通知を行うものとする。

- (1) 前条第2項に定める申請の場合 資料貸出承諾通知書（別紙様式4）
- (2) 前条第3項に定める申請の場合 資料貸出承諾通知書（別紙様式5）

(許可の取消し)

第6条 文化企画課長は、次の各号のいずれかに該当するときは、第3条の許可を取消することができる。

- (1) 申請内容以外の利用があったとき。

- (2) 資料の取扱いについて文化企画課職員の指示を守らなかったとき。
- (3) その他資料の破損、汚損の恐れが高いと認められるとき。

附 則

この要項は、平成21年6月12日から施行する。

(別紙様式1)

熊本県松橋収蔵庫資料閲覧申請書

平成 年 月 日

熊本県企画振興部地域・文化振興局  
文化企画課長 様

住所 (団体の場合は事務所の主たる所在地)

団体名

氏名 (団体の場合は代表者氏名)

印

下記のとおり資料を閲覧したいので申請します。

1 閲覧目的

2 閲覧日時 平成 年 月 日 時 ～ 時

3 閲覧希望人数

4 閲覧資料

| 名称 | 資料点数 | 備考 |
|----|------|----|
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |

5 閲覧者連絡先

(氏 名)

(電話番号)

( E-mail )

6 その他

- 資料の取扱いについては、文化企画課職員の指示に従います。
- 閲覧中は、資料の破損汚損がないよう細心の注意をはらいます。破損汚損があった場合は、その責めは閲覧者が負います。
- 資料の撮影及びその写真を印刷物へ掲載する場合は、別途申請します。

(別紙様式2)

熊本県松橋収蔵庫資料借用申請書

熊本県企画振興部地域・文化振興局  
文化企画課長 様

住所（団体の場合は事務所の主たる所在地）

団体名

氏名（団体の場合は代表者氏名）

印

下記のとおり資料を借用したいので申請します。

1 借用目的

2 借用期間 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

3 借用資料

| 名称 | 資料点数 | 備考 |
|----|------|----|
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |

4 借用責任者連絡先

（氏 名）

（電話番号）

（ E-mail ）

5 その他

- ・ 資料の取扱いについては、文化企画課職員の指示に従います。
- ・ 借用中は、資料の破損汚損がないよう細心の注意をはらいます。破損汚損があった場合は、その責めは借用者が負います。
- ・ 資料を展示する場合は、所有者名として「熊本県（松橋収蔵庫）」と明示します。
- ・ 資料の撮影及びその写真を印刷物へ掲載する場合は、別途申請します。



(別紙様式3)

熊本県松橋収蔵庫資料撮影及び撮影写真の公開申請書

熊本県企画振興部地域・文化振興局  
文化企画課長 様

住所(団体の場合は事務所の主たる所在地)

団体名

氏名(団体の場合は代表者氏名)

印

下記のとおり資料を撮影及び撮影写真の公開をしたいので申請します。

1 撮影及び撮影写真の公開の目的

2 撮影写真公開の方法

3 撮影日時 平成 年 月 日 時 ～ 平成 年 月 日 時

4 撮影及び撮影写真の公開を行う資料

| 名称 | 資料点数 | 備考 |
|----|------|----|
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |

4 撮影及び公開の責任者連絡先

(氏 名)

(電話番号)

( E-mail )

5 その他

- ・ 資料の取扱いについては、文化企画課職員の指示に従います。
- ・ 撮影中は、資料の破損汚損がないよう細心の注意をはらいます。破損汚損があった場合は、その責めは撮影者が負います。
- ・ 写真を公開する場合は所有者名として「熊本県(松橋収蔵庫)」と明示します。
- ・ 撮影した写真をこの申請内容以外で公開する場合は、別途申請します。

(別紙様式4)

文企第 号  
平成 年 月 日

様

熊本県企画振興部地域・文化振興局  
文化企画課長

**熊本県松橋収蔵庫資料貸出承諾書**

平成 年 月 日付けで申請がありました資料の貸出については、下記のとおり承諾します。

記

1 貸出期間 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

2 貸出資料

3 その他

貸出前、貸出期間中であっても下記に該当する場合は、貸出承諾を取消すことがありますのでご了承ください。

- (1) 申請内容が遵守されなかったとき。
- (2) 申請内容以外の利用があったとき。
- (3) その他資料の破損、汚損の恐れが高いと認められるとき。

(別紙様式5)

文企第 号  
平成 年 月 日

様

熊本県企画振興部地域・文化振興局  
文化企画課長

**熊本県松橋収蔵庫資料撮影及び撮影写真の公開承諾書**

平成 年 月 日付けで申請がありました資料の撮影及び撮影写真の公開については、下記のとおりに承諾します。

記

1 撮影日時 平成 年 月 日 時 ～ 平成 年 月 日 時

2 撮影写真の公開方法

3 撮影及び撮影写真を公開する資料

| 名称 | 資料点数 | 備考 |
|----|------|----|
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |
|    |      |    |

3 その他

撮影中、公開中であっても下記に該当する場合は、撮影及び公開の承諾を取消すことがありますのでご了承ください。

- (1) 申請内容が遵守されなかったとき。
- (2) 申請内容以外の利用があったとき。
- (3) その他資料の破損、汚損の恐れが高いと認められるとき。

## (4) 熊本県松橋収蔵庫団体利用要項

(趣旨)

第1条 この要項は、学校又は社会教育関係団体等（以下「団体」という。）が熊本県松橋収蔵庫（以下「松橋収蔵庫」という。）を博物館資料や文化企画課職員が持つ専門的な知識や能力を活用して活動を行うため利用する場合の手続に関し、必要な事項を定めるものとする。

(利用の要件)

第2条 熊本県企画振興部地域・文化振興局文化企画課長（以下「文化企画課長」という。）は、団体から松橋収蔵庫の利用の申請がある場合において、当該申請が次の各号の全てに該当するときは、利用を許可することができる。

- (1) 利用の内容が資料の収集・整理・保管、調査研究、展示又は学習支援など松橋収蔵庫が行う博物館活動に関係するものであること。
- (2) 松橋収蔵庫の日常業務に支障がないこと。
- (3) 営利を目的としないこと。
- (4) 政治的又は宗教的目的を持ってないこと。

(利用申請)

第3条 松橋収蔵庫の利用を希望する団体は、団体利用申請書（様式第1号）を利用する日の2週間前までに文化企画課長に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、松橋収蔵庫の展示見学のみを希望する場合はこの限りではない。

(利用承認の通知)

第4条 文化企画課長は、前条第1項の規定による利用の申請の内容が適当と認められるときは、利用決定通知書（様式第2号）により申請者に通知するものとする。

附 則

この要項は、平成21年6月12日から施行する。

(様式第1号)

熊本県松橋収蔵庫団体利用申請書

平成 年 月 日

熊本県企画振興部地域・文化振興局  
文化企画課長 様

団体の所在地  
団体の名称  
代表者氏名

印

下記のとおり熊本県松橋収蔵庫を団体で利用したいので申請します。

記

1 利用日時 平成 年 月 日 時 分 ～ 時 分

2 利用目的

- ・ 展示説明
- ・ 資料を使った授業
- ・ 体験学習
- ・ その他 ( )

3 内容

4 利用を希望する施設 (該当するものを丸で囲んで下さい)

企画展示室    ミーティングルーム    学習ルーム  
その他 ( )

5 担当者の氏名及び連絡先

(氏 名)

(電話番号)

( E-mail )

6 打合せの希望日時

(資料を使った授業、体験学習等、文化企画課職員の指導が必要な場合は、必ず記入ください。)

7 その他 (要望事項等)

(様式第2号)

文企第 号  
平成 年 月 日

様

熊本県企画振興部地域・文化振興局  
文化企画課長

**熊本県松橋収蔵庫団体利用決定通知書**

平成 年 月 日付けで申請がありました熊本県松橋収蔵庫の団体利用については、下記のとおり決定しましたので通知します。

- 1 利用日時 平成 年 月 日 記 時 分 ～ 時 分
- 2 利用場所
- 3 内 容
- 4 その他

## (5) 学校・社会教育関係団体等への講師派遣要項

(趣旨)

第1条 この要項は、熊本県企画振興部地域・文化振興局文化企画課長（以下「文化企画課長」という。）が熊本の自然や文化に関する専門的な知識能力、熊本県松橋収蔵庫（以下「松橋収蔵庫」という。）が収蔵する資料等を活用することを目的とする学校、社会教育関係団体等（以下「学校等」という。）からの依頼により、職員を講師として派遣する場合の手續に関し、必要な事項を定めるものとする。

(派遣の要件)

第2条 文化企画課長は、学校等から講師派遣の依頼がある場合において、当該依頼が次の各号の全てに該当するときは、職員を講師として派遣することができる。

- (1) 資料の収集・整理・保管、調査研究、展示又は学習支援など松橋収蔵庫が行う博物館活動に係るものであること。
- (2) 営利を目的としないこと。
- (3) 松橋収蔵庫の日常業務に支障がないこと。
- (4) 学校等の所在地又は活動の拠点が熊本県内にあること。
- (5) 同一の学校等への派遣が同一年度において2回を超えないこと。
- (6) 派遣に要する職員旅費、教材費等の費用を全て学校等が負担すること。
- (7) 政治的又は宗教的目的を持っていないこと。

2 前項の規定にかかわらず、文化企画課長が特に必要と認める場合は、学校等からの依頼の内容に応じて職員を講師として派遣することができる。

(派遣の申請)

第3条 学校等において、講師の派遣を希望する者（以下「申請者」という。）は、派遣を希望する日の2週間前までに講師派遣申請書（様式第1号）を文化企画課長に提出しなければならない。

(派遣の承認)

第4条 文化企画課長は、前条の規定による派遣の申請の内容が適当と認められる場合は、講師派遣決定通知書（様式第2号）により申請者に通知を行うものとする。

附 則

この要項は、平成21年6月12日から施行する。



(様式第1号)

## 講師派遣申請書

平成 年 月 日

熊本県企画振興部地域・文化振興局  
文化企画課長 様

住所（団体の場合は事務所の主たる所在地）

団体名

氏名（団体の場合は代表者氏名）

印

下記のとおり貴所属職員を講師として派遣してくださるよう申請します。  
なお、講師の旅費については、当方で負担します。

1 派遣日時 平成 年 月 日 時 分 ～ 時 分

2 派遣場所

3 対象人数学年等  
人（ 年生・一般 ）

4 内容

5 派遣を希望する職員名（特定されていない場合は記入不要です。）

6 担当者の氏名及び連絡先  
（氏 名）  
（電話番号）  
（ E-mail ）

7 打合せ希望日時

(様式第2号)

文企第 号  
平成 年 月 日

様

熊本県企画振興部地域・文化振興局  
文化企画課長

**講師派遣決定通知書**

平成 年 月 日付けで申請がありました講師派遣については、下記のとおり決定しましたので通知します。

- 1 派遣日時 平成 年 月 日 記 時 分 ～ 時 分
- 2 派遣場所
- 3 内容
- 4 派遣職員職氏名
- 5 その他

## 【熊本県松橋収蔵庫のご案内】



所在地 〒869-0524 熊本県宇城市松橋町豊福1695  
電話 (0964) 34-3301  
FAX (0964) 34-3302  
URL [www//pref.kumamoto.jp/site/shuuzouko/](http://www.pref.kumamoto.jp/site/shuuzouko/)  
E-mail [shuuzouko\\_kumamoto@yahoo.co.jp](mailto:shuuzouko_kumamoto@yahoo.co.jp)  
開館時間 平日・土曜日 午前10時～午後5時（企画展示期間以外は土曜日休館）  
交通案内 九州産交バス「希望の里入口」下車 徒歩3分  
JR松橋駅より約3km

---

### 平成25年度 熊本県松橋収蔵庫活動報告書

編集・発行 熊本県企画振興部地域・文化振興局文化企画課  
博物館プロジェクト班  
〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6-18-1  
電話 (096) 333-2155（ダイヤルイン）  
発行日 平成26年7月31日

---